

平成25年版大都市比較統計年表から見た川崎市

物価・家計・労働

平成25年消費者物価指数
平成25年家計調査
平成24年就業構造基本調査

●大都市比較

- ③2人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり年平均1か月間の実収入が最も高い。
- ⑤⑥2人以上の世帯の1世帯当たり平均1か月間の教育費への支出割合が最も高く、被服及び履物への支出割合が最も高い。
- ⑦有業率が東京都区部に次いで高い。
- ⑧雇用に占める正規の職員・従業員の割合が最も高い。

① (%)

消費者物価指数 対前年上昇率(総合)	
1 札幌市	0.8
2 仙台市	0.7
3 京都市	0.6
4 さいたま市	0.5
5 千葉市	0.4
5 堺市	0.4
7 北九州市	0.3
8 川崎市	0.2
8 横浜市	0.2
8 静岡市	0.2
8 名古屋市	0.2
8 大阪市	0.2
8 岡山市	0.2
14 東京都区部	0.1
14 新潟市	0.1
14 神戸市	0.1
17 福岡市	0.0
17 熊本市	0.0
19 広島市	△ 0.1
20 浜松市	△ 0.2
相模原市	…
平均	0.2

平成25年消費者物価指数

IX-1-(2)(p. 188)

② (%)

消費者物価地域差指数 (総合・51市平均=100)	
1 横浜市	106.0
2 東京都区部	105.9
3 川崎市	105.4
4 さいたま市	103.3
5 神戸市	102.2
6 京都市	101.2
7 大阪市	100.6
7 堺市	100.6
9 岡山市	100.3
10 札幌市	100.2
11 静岡市	100.0
11 熊本市	100.0
13 広島市	99.8
14 千葉市	99.1
14 新潟市	99.1
14 名古屋市	99.1
17 浜松市	98.4
18 仙台市	98.3
19 福岡市	97.5
20 北九州市	96.6
相模原市	…
平均	100.7

平成25年消費者物価指数

IX-2(p. 190)

③ (円)

2人以上の世帯のうち 勤労者世帯の1世帯当たり 年平均1か月間の実収入	
1 川崎市	653 249
2 相模原市	613 947
3 名古屋市	598 998
4 さいたま市	597 192
5 東京都区部	577 752
6 静岡市	577 634
7 浜松市	574 976
8 京都市	573 159
9 横浜市	540 110
10 新潟市	533 204
11 堺市	529 732
12 大阪市	514 981
13 広島市	511 394
14 岡山市	503 994
15 札幌市	500 893
16 福岡市	495 617
17 千葉市	491 030
18 北九州市	490 041
19 仙台市	481 676
20 熊本市	474 549
21 神戸市	425 094
平均	536 153

平成25年家計調査

IX-4(p. 194)

④ (円)

2人以上の世帯の 1世帯当たり年平均1か月間の 消費支出金額(総額)	
1 川崎市	336 392
2 東京都区部	333 331
3 横浜市	309 536
4 京都市	309 384
5 さいたま市	308 737
6 静岡市	306 847
7 名古屋市	306 559
8 浜松市	305 707
9 堺市	305 094
11 広島市	293 691
12 岡山市	289 791
13 仙台市	289 429
14 福岡市	287 896
15 千葉市	280 173
16 札幌市	279 190
17 新潟市	277 591
18 北九州市	275 836
19 大阪市	272 813
20 熊本市	270 470
21 神戸市	267 048
平均	295 267

平成25年家計調査

IX-3(p. 191)

⑤ (%)

2人以上の世帯の 1世帯当たり年平均1か月間の 教育費への支出割合	
1 川崎市	6.98
2 相模原市	5.58
3 横浜市	5.24
4 東京都区部	5.21
5 堺市	4.59
6 名古屋市	4.52
7 さいたま市	4.50
8 京都市	4.38
9 大阪市	4.25
10 神戸市	4.23
11 福岡市	4.08
12 新潟市	4.02
13 浜松市	3.96
14 熊本市	3.79
15 仙台市	3.47
16 岡山市	3.42
17 静岡市	3.21
18 千葉市	3.17
19 北九州市	3.03
20 広島市	2.96
21 札幌市	2.94
平均	4.17

平成25年家計調査
教育費÷消費支出×100

IX-3(p. 191- 193)

⑥ (%)

2人以上の世帯の 1世帯当たり年平均1か月間の 被服及び履物への支出割合	
1 川崎市	5.72
2 大阪市	4.73
3 東京都区部	4.71
4 名古屋市	4.65
5 さいたま市	4.50
6 福岡市	4.46
7 熊本市	4.37
8 仙台市	4.30
9 静岡市	4.28
10 堺市	4.25
11 千葉市	4.20
12 神戸市	4.17
13 岡山市	4.16
14 横浜市	4.15
15 北九州市	4.05
16 浜松市	4.01
17 広島市	3.92
18 相模原市	3.91
19 京都市	3.83
20 札幌市	3.72
21 新潟市	3.45
平均	4.26

平成25年家計調査
被服及び履物÷消費支出×100

IX-3(p. 191- 193)

⑦ (%)

有業率	
1 東京都区部	63.7
2 川崎市	62.7
3 名古屋市	60.9
4 浜松市	60.2
5 さいたま市	60.0
6 横浜市	59.7
7 福岡市	59.5
8 相模原市	59.3
9 広島市	59.2
10 千葉市	58.6
11 岡山市	58.2
12 仙台市	58.0
13 熊本市	57.9
14 大阪市	57.8
15 新潟市	57.7
16 静岡市	57.3
17 京都市	56.7
18 札幌市	55.6
19 堺市	55.4
20 神戸市	53.5
21 北九州市	52.5
平均	58.3

平成24年就業構造基本調査
有業者÷総数(15歳以上人口)×100

X-9(p.208 - 215)

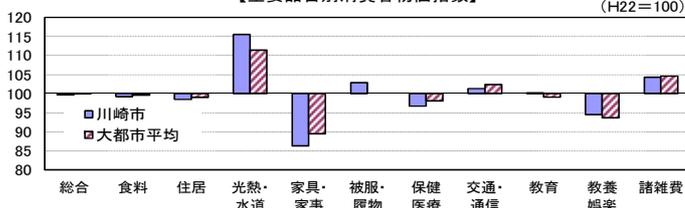
⑧ (%)

雇用に占める 正規の職員・従業員の割合	
1 川崎市	62.2
2 新潟市	60.6
3 東京都区部	59.7
4 千葉市	59.3
5 静岡市	59.2
5 岡山市	59.2
7 広島市	59.0
8 浜松市	58.4
9 横浜市	58.3
9 相模原市	58.3
11 熊本市	57.9
12 さいたま市	57.6
13 名古屋市	56.7
13 神戸市	56.7
15 北九州市	56.5
16 仙台市	55.8
17 堺市	55.6
18 大阪市	55.2
19 札幌市	54.8
20 福岡市	54.5
21 京都市	52.3
平均	57.5

平成24年就業構造基本調査
正規の職員・従業員÷雇業者×100

X-12(p.252 - 259)

【主要品目別消費者物価指数】



【データから見た川崎】 IX-1(p. 186- 187)

◇平成22年を100としたH25年消費者物価指数を主要品目別に比較すると、光熱・水道、被服・履物、教育で大都市平均よりも川崎市が高くなっている。

平成24年消費者物価指数
平成24年家計調査
平成24年就業構造基本調査

④2人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり年平均1か月間の消費支出金額(総額)が最も高い。⑤⑥2人以上の世帯のうち1世帯当たり平均1か月間の教育費支出割合がさいたま市に次いで高く、交通費の支出割合が最も高い。⑦有業率が東京都区部に次いで高い。⑧雇用者に占める正規の職員・従業員の割合が最も高い。

① (%)

消費者物価指数 対前年上昇率(総合)	
1	さいたま市 0.4
2	新潟市 0.3
2	浜松市 0.3
2	静岡市 0.3
5	名古屋市 0.2
6	川崎市 0.0
6	札幌市 0.0
6	横浜市 0.0
6	大阪市 0.0
6	神戸市 0.0
6	北九州市 0.0
12	京都市 △ 0.1
12	堺市 △ 0.1
12	福岡市 △ 0.1
15	岡山市 △ 0.2
16	広島市 △ 0.3
17	千葉市 △ 0.4
17	熊本市 △ 0.4
19	仙台市 △ 0.5
19	東京都区部 △ 0.5
	相模原市 …
	平均 △ 0.1
平成24年消費者物価指数	

IX-1-(2)(p. 188)

② (%)

消費者物価地域差指数 (総合・51市平均=100)	
1	横浜市 106.7
2	東京都区部 106.0
3	川崎市 105.7
4	さいたま市 102.9
5	神戸市 102.3
6	京都市 101.5
7	広島市 101.2
8	堺市 100.7
8	岡山市 100.7
10	大阪市 100.6
10	熊本市 100.6
12	静岡市 99.7
12	名古屋市 99.7
14	札幌市 99.3
15	千葉市 99.2
16	新潟市 98.6
17	浜松市 98.1
18	仙台市 97.8
19	福岡市 97.4
20	北九州市 96.7
	相模原市 …
	平均 100.8
平成24年消費者物価指数	

IX-2(p. 190)

③ (円)

2人以上の世帯のうち 勤労者世帯の1世帯当たり 平均1ヶ月間の実収入	
1	さいたま市 619 993
2	川崎市 618 197
3	静岡市 584 628
4	東京都区部 574 844
5	広島市 558 798
6	横浜市 546 900
7	北九州市 530 032
8	浜松市 523 343
9	京都市 520 430
10	札幌市 516 705
11	新潟市 498 458
12	仙台市 495 291
13	大阪市 489 020
14	福岡市 481 335
15	熊本市 475 301
16	名古屋市 474 852
17	岡山市 471 802
18	堺市 470 981
19	千葉市 464 161
20	神戸市 442 844
	相模原市 …
	平均 517 896
平成24年家計調査	

IX-4(p. 194)

④ (円)

2人以上の世帯のうち 1世帯当たり年平均1か月間 の消費支出金額(総額)	
1	川崎市 326 269
2	東京都区部 318 910
3	さいたま市 314 879
4	静岡市 307 815
5	横浜市 304 866
6	仙台市 295 433
7	福岡市 295 272
8	新潟市 293 075
9	浜松市 293 043
10	広島市 290 940
11	熊本市 284 192
12	札幌市 281 574
13	大阪市 276 646
14	北九州市 274 773
15	岡山市 274 737
16	京都市 271 914
17	神戸市 269 877
18	堺市 268 854
19	千葉市 260 208
20	名古屋市 253 787
	相模原市 …
	平均 287 853
平成24年家計調査	

IX-3(p. 191)

⑤ (%)

2人以上の世帯のうち 1世帯当たり年平均1か月間 の教育費の支出割合	
1	さいたま市 7.98
2	川崎市 7.95
3	大阪市 6.25
4	東京都区部 5.85
5	仙台市 4.82
6	名古屋市 4.67
7	横浜市 4.55
8	堺市 4.13
9	千葉市 4.09
10	新潟市 3.96
11	浜松市 3.91
12	福岡市 3.90
13	広島市 3.84
14	岡山市 3.80
15	神戸市 3.69
16	札幌市 3.60
17	静岡市 3.58
18	熊本市 3.37
19	京都市 3.25
20	北九州市 2.41
	相模原市 …
	平均 4.48
平成24年家計調査 教育費÷消費支出×100	

IX-3(p. 191- 193)

⑥ (%)

2人以上の世帯のうち 1世帯当たり年平均1か月間 の交通費の支出割合	
1	川崎市 3.27
2	東京都区部 2.93
3	横浜市 2.86
4	神戸市 2.78
5	堺市 2.46
6	さいたま市 2.37
7	京都市 2.34
8	広島市 2.31
9	千葉市 2.20
10	大阪市 2.18
11	仙台市 2.12
12	静岡市 2.03
13	札幌市 2.01
14	北九州市 1.93
15	福岡市 1.90
16	名古屋市 1.65
17	新潟市 1.62
18	岡山市 1.56
19	浜松市 1.38
20	熊本市 1.23
	相模原市 …
	平均 2.16
平成24年家計調査 交通費÷消費支出×100	

IX-3(p. 191- 193)

⑦ (%)

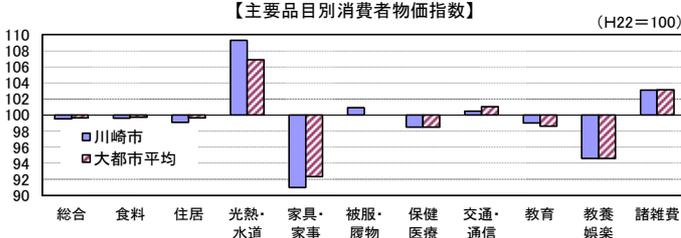
有業率	
1	東京都区部 63.7
2	川崎市 62.7
3	名古屋市 60.9
4	浜松市 60.2
5	さいたま市 60.0
6	横浜市 59.7
7	福岡市 59.5
8	相模原市 59.3
9	広島市 59.2
10	千葉市 58.6
11	岡山市 58.2
12	仙台市 58.0
13	熊本市 57.9
14	大阪市 57.8
15	新潟市 57.7
16	静岡市 57.3
17	京都市 56.7
18	札幌市 55.6
19	堺市 55.4
20	神戸市 53.5
21	北九州市 52.5
	平均 58.3
平成24年就業構造基本調査 有業者÷総数(15歳以上人口)×100	

X-9(p.208 - 215)

⑧ (%)

雇用者に占める 正規の職員・従業員の割合	
1	川崎市 62.2
2	新潟市 60.6
3	東京都区部 59.7
4	千葉市 59.3
5	岡山市 59.2
5	静岡市 59.2
7	広島市 59.0
8	浜松市 58.4
9	横浜市 58.3
9	相模原市 58.3
11	熊本市 57.9
12	さいたま市 57.6
13	神戸市 56.7
13	名古屋市 56.7
15	北九州市 56.5
16	仙台市 55.8
17	堺市 55.6
18	大阪市 55.2
19	札幌市 54.8
20	福岡市 54.5
21	京都市 52.3
	平均 57.5
平成24年就業構造基本調査 正規の職員・従業員÷雇用者×100	

X-12(p.252 - 259)



【データから見た川崎】 IX-1(p. 186- 187)

◇平成22年を100としたH24年消費者物価指数を主要品目別に比較すると、光熱・水道、被服・履物、教育で大都市平均よりも川崎市が高くなっている。

物価・家計

【大都市比較】

平成23年消費者物価指数
平成23年家計調査

③51市平均を100とした消費者物価地域差指数が横浜市、東京都区部に次いで高い。
④2人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり平均1か月間の実収入が、さいたま市に次いで高い。⑥2人以上の世帯のうち1世帯当たり平均1か月間の教育費支出割合が東京都区部に次いで高い。

① (%)

消費者物価指数 対前年上昇率(総合)	
1 札幌市	0.2
2 京都市	0.1
2 岡山市	0.1
2 広島市	0.1
5 さいたま市	△ 0.1
5 静岡市	△ 0.1
7 浜松市	△ 0.2
7 神戸市	△ 0.2
7 福岡市	△ 0.2
10 横浜市	△ 0.3
11 千葉市	△ 0.4
11 名古屋市	△ 0.4
11 北九州市	△ 0.4
14 東京都区部	△ 0.5
14 川崎市	△ 0.5
14 新潟市	△ 0.5
14 大阪市	△ 0.5
18 仙台市	△ 0.7
18 堺市	△ 0.7
相模原市	…
平均	△ 0.3

平成23年消費者物価指数

IX-1-(2)(p. 186 - 187)

② (%)

消費者物価指数 対前年上昇率(食料)	
1 岡山市	0.7
2 名古屋市	0.2
2 広島市	0.2
4 静岡市	0.1
5 札幌市	0.0
6 新潟市	△ 0.1
7 京都市	△ 0.2
8 さいたま市	△ 0.3
8 横浜市	△ 0.3
10 浜松市	△ 0.4
10 福岡市	△ 0.4
12 川崎市	△ 0.5
12 大阪市	△ 0.5
12 北九州市	△ 0.5
15 仙台市	△ 0.6
16 東京都区部	△ 0.7
16 堺市	△ 0.7
18 神戸市	△ 0.8
19 千葉市	△ 0.9
相模原市	…
平均	△ 0.3

平成23年消費者物価指数

IX-1-(2)(p. 186 - 187)

③ (%)

消費者物価地域差指数 (総合・51市平均=100)	
1 横浜市	107.1
2 東京都区部	106.3
3 川崎市	105.9
4 さいたま市	102.3
5 神戸市	101.9
6 京都市	101.8
7 広島市	101.7
8 大阪市	101.0
9 岡山市	100.4
10 堺市	100.3
11 静岡市	99.3
11 名古屋市	99.3
13 千葉市	99.1
14 札幌市	99.0
15 新潟市	98.7
16 仙台市	97.7
17 浜松市	97.5
18 福岡市	97.4
19 北九州市	96.6
相模原市	…
平均	100.7

平成23年消費者物価指数

IX-2(p. 188)

④ (円)

2人以上世帯のうち 勤労者世帯の1世帯当たり 年平均1か月間の実収入	
1 さいたま市	629 665
2 川崎市	602 994
3 横浜市	563 699
4 浜松市	562 558
5 東京都区部	560 349
6 広島市	557 100
7 静岡市	552 373
8 京都市	535 469
9 福岡市	507 715
10 新潟市	481 070
11 札幌市	479 141
12 岡山市	474 962
13 堺市	470 249
14 名古屋市	466 299
15 千葉市	466 255
16 神戸市	463 210
17 大阪市	452 149
18 北九州市	432 851
19 仙台市	362 201
相模原市	…
平均	506 332

平成23年家計調査

IX-4(p. 192)

⑤ (円)

2人以上の世帯のうち 1世帯当たり年平均1か月間 の消費支出金額(総額)	
1 横浜市	322 798
2 さいたま市	317 838
3 東京都区部	313 651
4 川崎市	306 481
5 静岡市	302 761
6 広島市	298 649
7 千葉市	293 108
8 福岡市	289 932
9 京都市	287 972
10 岡山市	284 840
11 浜松市	283 670
12 新潟市	280 430
13 神戸市	272 360
14 札幌市	270 689
15 名古屋市	269 308
16 大阪市	264 034
17 北九州市	263 836
18 堺市	263 025
19 仙台市	247 346
相模原市	…
平均	285 933

平成23年家計調査

IX-3(p. 189)

⑥ (%)

2人以上の世帯のうち 1世帯当たり年平均1か月間 の教育費支出割合	
1 東京都区部	6.40
2 川崎市	6.38
3 横浜市	5.50
4 大阪市	5.28
5 福岡市	4.99
6 さいたま市	4.49
7 岡山市	4.33
8 京都市	4.29
9 名古屋市	4.17
10 神戸市	4.13
11 広島市	4.10
12 新潟市	4.08
13 静岡市	3.99
14 札幌市	3.91
14 千葉市	3.91
16 浜松市	3.87
17 北九州市	3.20
18 堺市	3.03
19 仙台市	2.86
相模原市	…
平均	4.36

平成23年家計調査
教育費÷消費支出×100

IX-3(p. 189-191)

⑦ (%)

2人以上の世帯のうち 勤労者世帯の平均消費性向	
1 仙台市	85.8
2 千葉市	81.9
3 北九州市	81.3
4 新潟市	78.0
5 横浜市	75.8
6 岡山市	75.6
7 福岡市	75.1
8 東京都区部	74.8
9 静岡市	74.7
10 大阪市	74.1
11 京都市	73.4
12 広島市	72.3
13 神戸市	71.9
14 名古屋市	71.8
15 札幌市	70.8
16 堺市	69.3
17 川崎市	66.8
18 浜松市	66.5
19 さいたま市	65.4
相模原市	…
平均	74.0

平成23年家計調査

IX-4(p. 197)

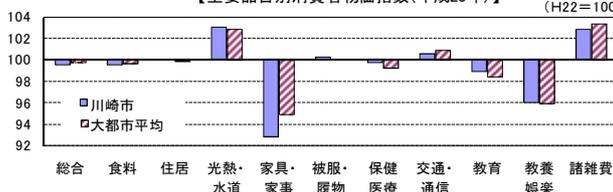
⑧ (%)

2人以上の世帯のうち 勤労者世帯の平均貯蓄率	
1 さいたま市	27.7
2 浜松市	27.3
3 名古屋市	25.0
4 川崎市	24.5
5 神戸市	23.6
6 京都市	23.0
7 堺市	21.8
8 広島市	20.0
9 岡山市	19.9
10 東京都区部	19.3
11 福岡市	19.1
12 札幌市	17.4
13 横浜市	16.4
14 大阪市	13.1
14 北九州市	12.0
16 新潟市	11.8
17 静岡市	11.7
18 千葉市	10.5
19 仙台市	5.8
相模原市	…
平均	18.4

平成23年家計調査

IX-4(p. 197)

【主要品目別消費者物価指数(平成23年)】 (H22=100)



【データから見た川崎】 IX-1(p. 184)-185)

◇平成22年を100としたH23年消費者物価指数を川崎市と大都市で主要品目別に比較すると、大都市よりも川崎市の上昇率が高い品目としては、光熱・水道、被服・履物、保健医療、教育がある。